

連続セミナー「ラオスにいったい何がある…？」映像に見るこの国の今

メコン河流域に位置するラオス。最近、作家・村上春樹さんの紀行文のタイトルにあげられ話題になりましたが、日本では知られていない国の一つではないでしょうか。ラオスは本州ほどの大きさに埼玉県と同程度の約 700 万人が暮らす、海へのアクセスのない小さな国ですが、大河メコンの流域の要であり、南部では 1 人当たりの魚の消費量は日本人に負けない魚食文化を持っています。

以前は豊かな自然の恵みで経済的に貧しい人も食べるのに困らなかったこの国にも、様々な変化の波が押し寄せています。日本では「これから開発されるべきところ」として注目されていますが、そこで暮らす人々はどうの日々を送っているのか、あまり知られていません。この連続セミナーではそんなラオスの暮らしと進む開発について、メコン・ウォッチのスタッフが取材し、まとめた映像を交えながらご紹介します。

第 1 回 精霊は森を守る？

2016 年 6 月 3 日 (金)
19:00-20:30 (18:40 開場)

定員 50 名、資料代・参加費：500 円
(会員、学生無料)

ラオスの中南部からタイ東北部、北東カンボジアにかけて、広く信じられているのは森や川の中に棲む精霊の存在です。森林伐採が激しく進んではいますが、地域住民による保全によって、天然の植生が残った森が点在する場所があります。多くの場合、そこには「精霊」が棲んでいると考えられています。精霊は森の木を切ったりすると、村に災いをもたらすと恐れられていますが、一方で人々に愛される存在でもあります。ラオスの森の利用と開発のもたらす変化について、様々な自然資源利用の様子を捉えた映像を解説しながら、ご紹介していきます。
映像「トランジション—ラオス 森の変遷と暮らし (2013 年制作)」

第 2 回 バナナ、コーヒーは暮らしを変える

2016 年 6 月 17 日 (金)
19:00-20:30 (18:40 開場)

定員 50 名、資料代・参加費：1000 円
(会員、学生無料。ラオスのコーヒーと菓子付)

ラオスでは、フランスの植民地だった時代にコーヒー栽培が導入されました。プランテーションは多くの場合、悲惨な奴隷労働を伴い環境に負荷をかけ大規模に経営されるものですが、ラオスではかなり違う展開をたどりました。また、ラオス北部では数年前から、中国向けのバナナ栽培が大ブームとなっています。住民は自分でバナナを栽培しなくとも土地を企業に貸すだけで、収入になると喜び、たくさんの方がバナナ栽培に参加しています。しかし、大量生産につきものの様々な問題が顕在化しています。土地利用の変化は人の暮らしに大きな影響を及ぼします。在地の知恵と新しい技術など、様々なものが交錯して変化を続けるラオスの今を切り取った映像を見ながら、現地の様子を紹介します。
映像「黄金の土地—ポロベン高原 (2016 年制作)」
「ラオス北部における換金作物としてのバナナ栽培 (2016 年制作)」

第 3 回 海の無い国の島暮らし

2016 年 6 月 23 日 (木)

19:00-20:30 (18:40 開場)
定員 50 名、資料代・参加費：500 円
(会員、学生は無料)

ラオスには海が無いのに島がある。不思議に思われるかもしれませんが、南部チャンパサック県にはシーパンドン、4 千の島と呼ばれる地域があります。メコン河が幅 10km 以上に広がって分流となり、その中にたくさんの島があるのです。村の暮らしをかいま見ながらのんびり過ごせ、世界で残り少なくなった淡水のイルカ、カワゴンドウ (イラワジイルカ) もいるこの場所は、世界中から観光客を引きつけています。この回では、ラオスの島暮らしとカワゴンドウを巡る伝説を紹介します。実はこの地域のカワゴンドウは 5 頭にまで減っていますが、生息地の近くでは環境影響の大きいダム建設が進行中です。最終回はそんなラオスの川と島の暮らしについてお伝えします。
映像「ラオス・魚たちの回廊 フーサホン ダム開発の招く危機 (2015 年制作)」

会場 (3 回とも共通)

地球環境パートナーシッププラザ GEOC

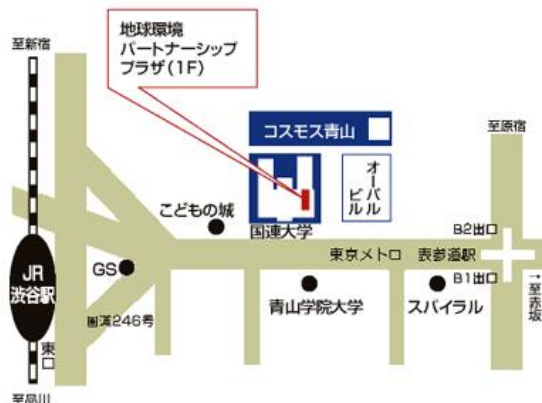
東京都渋谷区神宮前 5-53-70

国連大学ビル 1F

アクセス：JR 渋谷駅徒歩 20 分、

表参道駅 (銀座線・千代田線・半蔵門線) 徒歩 5 分

地図 <http://www.geoc.jp/access>



主催、問合せ、参加登録

特定非営利活動法人メコン・ウォッチ

Tel: 03-3832-5034 Fax: 03-3832-5039

info@mekongwatch.org

http://www.mekongwatch.org/events/lecture01/201606_film.html